

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 3 月 25 日(2024.3.25)

【公開番号】特開 2023-13824(P2023-13824A)
【公開日】令和 5 年 1 月 26 日(2023.1.26)
【年通号数】公開公報(特許)2023-016
【出願番号】特願 2021-118260(P2021-118260)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 3 月 14 日(2024.3.14)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

移動可能な第 1 の可動部と、第 2 の可動部と、
を備え、

前記第 1 の可動部は、
特定の動作を実行可能であり、
前記第 2 の可動部は、
特定の動作を実施可能であり、

前記特定の動作は、前記第 1 の可動部と前記第 2 の可動部が略同様の動作を実行可能で
あり、

30

前記第 1 の可動部と前記第 2 の可動部が異なる方向に移動可能である
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 8
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 8】

本発明に係る遊技機は、移動可能な第 1 の可動部と、第 2 の可動部と、を備え、前記第
1 の可動部は、特定の動作を実行可能であり、前記第 2 の可動部は、特定の動作を実施可
能であり、前記特定の動作は、前記第 1 の可動部と前記第 2 の可動部が略同様の動作を実
行可能であり、前記第 1 の可動部と前記第 2 の可動部が異なる方向に移動可能であること
を特徴とする。

40